

《令和3年度福井学事業 安居の里おもてなしツーリズム》

1. ねらい

郷土料理を中心とした「安居の里おもてなし膳」をツーリズム参加者に提供し、地域の魅力を発信する。

また、希望があれば時期を問わず調理することができるよう、食材や調理法について学び技術の安定化に努める。

2. 対象者

成人

◎6月に実施予定していた「安居の里おもてなしツーリズム」は新型コロナウイルス感染症拡大防止のために全て中止しました。



◎殿下道草だんごの会をおもてなし 参加者 11名
11月19日(金) 12時~13時30分
・11時40分~ 資料室あごと見学
・12時~ 安居の里おもてなし膳の提供

~人と自然が織りなす地域づくりに向けて~

- ① 安居の里おもてなしツーリズムにおけるおもてなし膳の役割
- ② メニューについて解説、意見交換

参加できなかった方のために、お弁当にして持ち帰っていただきました。



◎こんにやく作り体験と葉ずし弁当で殿下と交流 参加者 11名

11月26日(金) 10時~13時30分

- ・10時~ こんにやく作り体験(殿下かじか活性化センター)
- ・12時~ 葉ずし弁当をいただきながら意見交換

指導: 殿下道草だんごの会

郷土料理の葉ずしを継承していくために、クラウドファンディング『ワゴンに「葉ずし」の夢を乗せてプロジェクト』を実施しました。目標額を達成し、すでに葉ずしを販売するワゴンを制作したそうです。素晴らしい活動ですね。

